

国際交流センター施設・利用案内

○ 開館時間

国際交流センターの開館時間は、次のとおりです。なお、開館日及び開館時間は、都合により変更になることがあります。

区 分		使 用 時 間
開講中	平 日	午前 9 時から午後 8 時まで
	土曜日	午前 9 時から午後 4 時 30 分まで
休講中	平 日	午前 9 時から午後 6 時まで
	土曜日	午前 9 時から午後 4 時 30 分まで
休業中	平 日	午前 9 時から午後 6 時まで
	土曜日	閉館

○ 利用に際しての注意事項

施設利用後は、必ず原状回復してください。センター内は原則禁煙・飲食禁止です。なお、特別な行事等の際に飲食を希望する場合は、所定の用紙に必要事項を記入のうえ、責任者となる教員を通じて、学務課国際交流室に届け出て、許可を得る必要があります。使用に際しては、騒音を発するなど他に迷惑となる行為をしないでください。また、配架されている図書・資料及び展示品の、国際交流センター外への持ち出しは禁止です。

○ センターの施設・設備

1 セミナールーム

収容人数は 100 名です。通常は、可動式の間仕切りによって 50 名収容の 2 室に区切られています。可動式の間仕切りによって 25 名収容の 4 室に区切ることが可能です。設備として、ホワイトボード 2 枚、ドキュメントプロジェクター (PC 接続、実物投影、OHP 対応) 1 台を備えています。

派遣留学、夏期セミナーの事前研修、ゼミ、教職員及び学生主催の講演会、研究会、各種ミーティングなどに利用できます。

2 国際交流フロア

国際交流フロアには、①留学交流スペース、②PC スペース、③書籍閲覧スペースがあります。

① 留学交流スペース

収容人数は全部で 68 名です。通常は書架によって 3 つに区切られています。設備として、プラズマハイビジョン 42 型テレビ、DVD・SVHS プレイヤー、テレビ接続用のノートパソコン 1 台、ホワイトボード 3 枚を備えています。書架には留学関係の資料などが配架されています。

留学関連の話し合いや準備、授業の予習・復習、語学関連の学生団体のミーティングなどに利用できます。

② PC スペース

各国語 (ロシア語、中国語、韓国語、英語) の OS が搭載された PC 5 台が設置されています。

③ 書籍閲覧スペース

国際交流関連の図書、雑誌が配架されています。留学準備、授業の予習・復習などに利用できます。

3 ミーティングルーム

10人収容のミーティング用の部屋が2室あります。それぞれにスチール棚（ロッカー）が4つずつ設置されています。学生団体等の諸活動、打合せ等を行うことができます。

○ センター内各施設の利用方法

1 セミナールーム

専有して使用する場合は、所定の用紙に必要事項を記入のうえ、学務課国際交流室（またはセンターの受付）に提出して下さい。予約による専有利用も可能です。

2 国際交流フロア

① 留学交流スペース

利用申し込みは不要です。専有して使用する場合は、所定の用紙に必要事項を記入のうえ、学務課国際交流室（またはセンターの受付）に提出して下さい。予約による専有利用も可能です。

備え付けの資料や図書の、国際交流フロア外への持ち出しは禁止です。なお、資料や図書の貸し出しは行っておりません。

また、国際交流フロア全体に展示パネルが設けられています。展示パネルを用いて、個人あるいはグループの研究・活動成果、講義内容等を展示することを希望する場合は、所定の用紙に必要事項を記入のうえ、学務課国際交流室に提出して下さい。

② PC スペース

利用申し込みは不要です。

③ 書籍閲覧スペース

利用申し込みは不要です。なお、配架されている図書、雑誌の国際交流フロア外への持ち出しは禁止です。図書や雑誌の貸し出しは行っていません。

3 ミーティングルーム

専有して使用する場合は、所定の用紙に必要事項を記入のうえ、学務課国際交流室（またはセンターの受付）に提出して下さい。予約による専有利用も可能です。

また、ミーティングルーム内にスチール棚（ロッカー）が設けられています。スチール棚（ロッカー）の使用は、原則として公認団体及び同好会に限ります。スチール棚（ロッカー）の使用を希望する学生団体は、所定の用紙に必要事項を記入のうえ、学務課国際交流室にお申し込み下さい。スチール棚（ロッカー）の使用は、毎学期ごとに更新の手続きが必要となります。希望団体多数の場合は、国際交流委員会で協議のうえ、国際交流関連の団体を優先することがあります。

○ その他

上記以外の方法での利用を希望する場合は、学務課国際交流室にお申し出下さい。

また、各種の届出及び申し込みに必要な用紙は、センターの Web ページからダウンロードできます。それを添付ファイルにして e-メールで学務課国際交流室に提出することもできます。